

埼玉労山

埼玉県勤労者山岳連盟機関紙 発行:武笠真次
〒336-0011さいたま市浦和区高砂 4-1-5 ふじビル2階 編集:青木 正

08年度第2回 評議会開催

一月二十五日(日)十三時より第二回評議会がふれあいプラザいわつきで行われました。

議長に所沢ハイキングクラブ勝呂氏、書記に熊谷トレキングクラブ滝沢氏が選出されました。

議事に先立って理事長より挨拶が述べられました。

「埼玉労山評議員の皆様、天気の良いこのような日にお忙しい所お集まり戴き、誠に有り難うございます。」

〇八年活動報告総括・〇九年活動方針(案)別紙資料(骨子)を提案させて戴きます。

現在、インターネットで「埼玉労山」で登山学校ホームページが見られます。

今後、埼玉労山ホームページを四月までに再度立ち上げる予定で、各会の紹介やホームページ、機関紙等の電子データをリンクさせる計画です。

本日は、遭難対策基金の行方やメディア構想について質疑を戴き、労山全国評議会二月二十一日(土)に埼玉労山会員の声として反映致します。どうぞよろしくお願い申し上げます。」

議題

総会代議員定数確認 総

会議案(素案)討議 〇九年役員推薦依頼 登山学校十四期開催提案 遭難対策基金の行方質疑・応答意見集約 メディア構想について意見集約 その他

「出席評議員総報告」代議員数十五名出席。委任状三名で評議会成立。

埼玉労山〇八年度活動報告総括・〇九年活動方針(案)総会骨子説明。会員

数十一月現在・五七九名、埼玉労山ホームページこれから再立ち上げ、登山学校ホームページは公開中。

遭難対策基金の行方 労山全国連盟・遭難対策基金管理委員会・高橋委員長より、遭難対策基金と特別基金の運営状況、他団体の運営状況、新特別基金の提案について説明がありました。

新特別基金の提案ポイント 適用除外の実現した場合のことを考えて、できるだけ変えない。納入数、給付内容、給付申請の手続き 保険業法への対応として必要な部分を変える。

・「払込・給付」方式(前払い)↓「寄付金納付・交付」方式(後払い)・契約関係の成立に関する規定から、寄付金の登録による運営を明記する。・個人の寄付金登録上限を撤廃し、交付で十口までとする。・傷病度の撤廃、新規加入の撤廃・名称の変更など(特別基金に準じる)契約加入登録、有効期限↓登録期限、給付↓交付、払込金↓寄付金、顧問弁護士と相談した結果、定款(案)と言う言葉は金融庁に誤解を受けやすい言葉なので流動的に遭難対策基金を考えて戴きたい。

質問: 第一種基金について 海外登山について 傷病度新規加入の撤廃について 特別基金について メディア構想について 機関紙第一四二号で紹介させて戴いております。

埼玉労山理事のメールアドレススレーミングリスト十名登録済み。各会でメールアドレス登録を二名以上個人の了解を戴きましてメンバーリストに登録を埼玉労山加盟団体の皆様をお願いします。

埼玉労山役員選出について 毎年県連では、役員体制が困難な状況にあり、県連盟

理事等役員を一名以上選出して戴き、役員推薦をされるようお願いいたします。

その他(今後の活動)

救急法の学習会(女性委員会) 埼玉自然学習センター・北本自然観察公園三月七日(土)九時受付、九時半〜十六時四十分紹介

足尾の植樹四月二十六日 クリーンハイク五月三十一日(各ブロック単位)場所は各ブロックで検討。

山スキーネット三月十五日・那須連峰、三本槍岳東方・スタレ山(一八八〇m)中の大倉尾根(2万5千

図:那須岳、那須湯本) 武笠(記)



理事会報告

一月二十八日(水) 第十一回県連理事会を浦和県連事務所に於いて十三名の出席で行いました。

委員会等活動経過報告:計画予定

【事務局】二〇〇九年登録

組織人数(二十九団体五百七十九名) 同人山と自由脱会

三役会議 二月五日(木)

さいたま市民活動サポートセンター

【財政】 全団体連盟費入金済み。 二月二十日までに各ブロック、自然保護、救助隊、女性委員会、登山学校、機関紙の会計報告を提出。

【ホームページ】 実務担当者で打合せ。総会までに新規HPを立上げ

【女性】 一月二十四日MFAベーシッククラス講習三名、三月七日救助法講習

【ハイキング】 実験登山報告書作成中

【自然保護】 四月二十六日足尾植樹(昨年植樹場所見学可) 五月三十一日

クリーンハイク(場所はブロック単位とする。三月の理事会で場所を報告する)

【海外】 山なみハイキングクラブ キリマンジャロ

【遭難防止・安全教育】 提出されたヒヤリハットを機関紙に載せる方向で検討

【救助隊】 二月十四・十五日 谷川深雪訓練(関東ブロック・神奈川主管)

二月十六日役員会

二面へ続く

一面より続く

【登山学校】 一月十七日
雪山歩き(机上) 参加十
四人(内スボット四人)運
営委員十一人、一月十八日
雪山歩き(実技)参加十三
人(内スボット四人)運営
委員十二人

二月二日 運営委員会(労
働会館)、七日閉校式

【岩ネット】三月一日幕岩
【山スキーネット】三月十
五日 那須スダレ山 中の
大倉尾根 マウントジーン
ズスキー場 集合午前八時

【登山ゼミナール研究】
会議 1/26・2/23・3/9
実技: 1/31 那須 2/28・
3/1 稲包山 3/14・15
杣添尾根・横岳
問い合わせ四名

ブロック会議

西部1/14 運営委員会
2/19 運営委員会 テー
マ 雪山初級山行(3/1赤
城山) 足尾植樹(4/26)
南部1/22 運営委員会
3/7・8 谷川深雪体験
次回2/19
中部2/初旬 運営委員会
3/7・8 雪山キャンプ

北部2月中旬 運営委員会
加盟団体活動

情報
総会情報: 秩父アルペン
クラブ

議題

1、 第二回評議会の
決議について

実施日 一月二十五日(日)

午後一時

会場: ふれあいプラザいわ
つき 出席十五人委任三人

(成立)

議題: 遭対基金(特別基金)
の行方 (全国連盟へ説明
員を要請)

全国連盟 高橋管理部長よ
り説明有り

定款は、規約とする。

メディア構想メーリングリ
スト登録

埼玉県連は基本的に賛成

2・全国連盟 第二十八
期 第二回評議会につい
て

二月二十一・二十二日 晴

海グランドホテル

出席者: 二十一日(武笠、佐
藤、木村) 二十二日(武笠、
木村)

3・県連総会について

三月二十九日(日) 与野本
町コミセン

二月十六日 総括と各専門
委員活動報告一次締切り

二月二十五日 総括と各專
門委員活動報告最終締切り

三月二十八日 総会資料印
刷 (浦和コミセン)

ブロックも含め、理事長宛
てにメールする。

4・第十四期登山学校に
ついて

五月二十三日 説明会と開
校式

5、その他

日和田アルパインクラブ
給付申請



登山学校
第13期8回
雪山歩き

雪山歩きに参加して

三郷山の会 吉沢裕美

登山を始めたばかりで
勉強出来る場所を探して
いる時登山学校の事を知り、
スボットでいくつかの講座
を受講させて頂きました。
雪山は最も楽しみにして
いた講座です。

机上学習で雪山の基礎、
障害、雪崩、行動上の注意
点などを学習し、雪崩埋没
者の体験談を聞く事ができ、
具体的に雪崩の怖さを感じ
ました。用具もいろいろな
物があり、使用方法を教え
て頂きとても勉強になりま
した。実技は栃木県的那須
岳です。雪山でアイゼンを
使って歩けるのか不安と期
待で、夜はなかなか寝付け
ず寝不足。

当日は朝からあいにくの
曇り空で、途中から雪も降
って来ました。風が強く吹
く所があると聞いていたの
で覚悟を決め出発しました
が、昨年より雪も少なく風

も殆んど無いとの事でした。
ブラブーツを履いている
ので全然滑らず、しかも暖
かく少し歩くと汗がでて来
ました。

緩斜面でラッセル歩行を
学び子供の頃に返ったよう
に自由に雪の中を歩き回れ
ました。

急斜面での歩き方、ピッ
ケルを使つての耐風姿勢を
教えて頂き、登りは何とか
歩きましたが下りは腰が引
け、あれだけ注意されてい
たのにアイゼンで引つ掛け
転倒してしまいました。

弱層テストも興味深く
大変勉強になりました。ワ
カンとスノーシューが体験
出来なかったのは少し残念
でしたが、途中より青空に
なり、峰の茶屋避難小屋ま
で歩け、雪の朝日岳、噴煙
をあげる茶臼岳の素晴らし
い眺めに感激しました。

雪山には登る事は無い
と思つていたので今回の那
須岳は貴重な体験でした。

登山学校の皆様、スボッ
トで登山について学習する
機会を与えて頂き、本当に
ありがとうございました。

* 例年、天気は降雪が多
く学習は出来ても峰の茶屋
までは辿り着けませんでした
が、今回は雪化粧した那

須の山々が青空に映えて美
しく素晴らしい雪山を歩く事
が出来ました

初めてのアイゼン歩行

わらび山の会 浅川京子

机上の学習で高橋講師
の言われた「雪山と通常時
の山の危険度は十倍も違
う」と言う事が良く分かり
ました。

去年は行きからバスも動
かないというアクシデント
に始まり、山での風は物凄
く映画のワンシーンではな
いかと思われるような景色
でした。視界もすつきりす
る事は一回もなくザックを
置いた途端、ザックが飛ん
でしまったのには本当にピ
ツクリでしたが、今年は去
年とはまた違った新しい体
験が沢山できました。

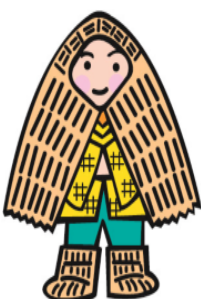
まず雪山で人の姿がはっ
きり鮮明に見えたことには
感動し、次に今回はアイゼ
ンデビュー(前回は悪天候
のため私は危険で履いて歩
くことは出来ず装着までの
練習のみ)となり、アイゼ
ンを履いて雪や氷のミック
スした登山道を歩いたのは
生まれて始めてでした。

前回はアイゼンでスパ
ッツを切ってしまったので、

切らないよう注意して歩き
ました。アイゼンで雪や氷
の上を踏みしめると気持ち
よく安心して歩く事が出来
アイゼンの大切さが良くわ
かりました。

まだまだ感動は続き
ます。昨年アイゼンを装着
した所に着きました。(昨
年はなかなか着けられず本
当に申し訳なかったのです
が、皆さんに寒い思いをさ
せてしまったのです。)そ
して先に進む事は無くここ
で帰りましたが、今日は目
標の峰の茶屋まで、一歩ず
つ一歩ずつ踏みしめ近づき、
遂に目標地点に到達です。
皆で喜び合いました。時間
が無いので、すぐに耐風姿
勢の練習に入りましたが、
私は少し怖くて脚を伸ばせ
ず、「がっちり」の耐風姿
勢をとれませんでした。

今日も運営委員の方々
のきめ細かな配慮の中で
学習することが出来、幸せ
な一日となりました。運営
委員の皆様、本当にありが
とうございました。



救急法講習会

埼玉労山女性委員会主催

山でアクシデントが起きた時、どうしたらいいでしょうか？

昨年に引き続き救急法講習会を計画しました。小さな怪我から、仲間の命を救う事の出来る救急法は身につけたいもの。山だけでなく、街中や家庭でも役に立つ講習です。繰り返し学んで身につけましょう！

日時：2009年3月7日(土) 9時受付 9:30~16:45 場所：埼玉県自然学習センター・北本自然観察公園

講師：柴山 利幸氏 (ハイジアルペンクラブ) MFA インストラクター・救助隊副隊長

<MFA>メディック・ファースト・エイド®の略称です。MFAは救急医療の先進国、アメリカで25年以上も前に誕生した一般市民レベルの応急救護の手当の訓練プログラムです。

講習内容：心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)実技、応急処置、簡易搬送他

屋外でシュミレーションを想定しての実技(雨天時は屋内の場合あり)

持 物：三角巾 2枚(100cm×100cm 正方形を斜め半分に切った大きさ)

普段山に持って行く救急用品セット、レサコ(人工呼吸用携帯マスク(当日購入可 250円要事前連絡))

服 装：汚れてもよい動きやすい服装 **参加費：**700円 申込締切 2月20日(金)(女性に限りません)

申込先：長谷川 貞子(所沢ハイキングクラブ) E-Mail hasegawa-tyk@tbb.t-com.ne.jp

廣岡 美恵子(山遊会ピスターリ) TEL/FAX 049-243-3445



♪ みんなの歌 ♪ 雪山に消えたあいつ

失った友を歌う曲です。美しいメロディーです。

作詞 沢ノ井 千江兒 作曲 上條 たけし

(1) 山が命と 笑ったあいつ 山を一番 愛したあいつ

雪の穂高よ 答えておくれ

俺に一言 教えておくれ なんて吹雪に あいつは消えた

(2) 重いザイルを 担いだあいつ 銀のピッケル 振ってたあいつ

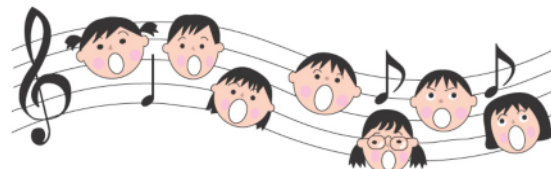
山をこの俺 恨みはせぬが

あんないい奴 どこにもいない なんて吹雪に あいつは消えた

(3) 夢に破れて 帰らぬあいつ 雪に埋れて 眠ったあいつ

山の木霊よ 返しておくれ

俺にも一度 やさしい笑顔 なんて吹雪に あいつは消えた



岩ネットからのお知らせ

月日：3月1日(日)

場所：静岡県湯河原幕岩

集合：JR 湯河原駅 8:30 又は現地幕岩桃源郷付近

上記にて岩登りトレーニングを行います。

問い合わせ：岩ネット担当理事尾手まで
尾手利雪

埼玉県三郷市彦成 4-1-6-402

TEL/FAX 048-957-8767

携帯メ-ル ote1@ezweb.ne.jp

埼玉県勤労者山岳連盟第42期定期総会について

日 時：3月29日(日) 場所：与野本町コミセン(ＪＲ埼京線 与野本町駅西口下車 徒歩3分)

* 各会で決められた代議員数の出席をお願いします。

詳しくは県連事務局まで。また、是非、理事の推薦も併せて会でご検討ください。

2009県連山スキー交流山行のお知らせ

期 日 2009年3月15日(日)

山 域 那須連峰、三本槍岳東方・スダレ山(1880m)、中の大倉尾根(2万5千図：那須岳、那須湯本)

目 的 ・山スキーを愛好する労山会員の親睦 ・山スキー技術全般の向上

参加資格 ・埼玉労山加盟団体の会員で、遭対基金5口以上加入していること

・山スキー用具一式を用意できること(雪崩ビーコン含む)

・ボーゲンターンなど、スキーの基礎技術があること

個人装備等については、別途相談します

行 程 ゴンドラ駅 1410m～中の大倉尾根～スダレ山 1880m～往路を戻る <下山予定 15時>

入山前にスキー場グレンデで簡単なスキー講習を実施予定

参加者でパーティ行動をしますので、会内で仲間がいない方もOKです

集合場所 マウントジーンズスキー場 ゴンドラ乗り場前 午前8時

(那須インターより国道4号線経由県道305号で約30分)

申し込み・問い合わせ

熊谷トレッキング同人 宮田幸男

携帯 090-2721-0949 (午後8時移以降)

E-mail miyatan182@leaf.ocn.ne.jp

編集後記

1月18日に会で宝登山に行ってきました。蠟梅がたくさん咲いてほのかな良い香りが漂っていました。

また、2月1日は日和田山へ行って来ました。巾着田近くの民家ではもう、白梅が咲き始めていました。

里山の春も近くまでやって来ましたね。寒さに負けずに山を楽しみましょうネ。さて、次はどこに行こうかな?

144号は2月末原稿締め切り。3月9日印刷の予定です。担当者はよろしくお願いします。(アオ)